

2017年11月30日

スカパーJSAT株式会社

不正競争防止法違反事件被疑者逮捕について

この度、B-CASカード不正改ざんプログラムの販売者が、佐賀県警察本部により不正競争防止法違反の容疑で逮捕されました。また、この改ざんプログラムを購入してB-CASカードを改ざんし有料放送を不正視聴した複数の違反者についても捜査が継続しています。

本件につきまして、スカパーJSAT株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治)の見解を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 不正改ざんされた B-CAS カードや不正改ざんプログラムをインターネット上のサイトやオークション等で販売するなど他人に提供する行為は、不正競争防止法に違反し刑事罰を伴う重大な犯罪行為です。また、B-CAS カードを不正改ざんする行為や、不正改ざんされた B-CAS カードを使って有料放送を不正視聴する行為も刑法(私電磁的記録不正作出及び供用)に違反し刑事罰の対象となります。
2. 不正視聴はその方法にかかわらず、有料放送の根幹を揺るがす極めて悪質な行為です。有料放送の健全な普及拡大にも大きな悪影響を与えかねず看過できないと考えています。今般、佐賀県警により不正改ざんプログラムの販売者が逮捕されたことは、この様な悪質な行為に警鐘を鳴らすものであり、有料放送の健全な発展に極めて重要であると受け止めております。
3. 当社は、有料放送事業者各社及び B-CAS カードの所有者である株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(B-CAS 社)等と連携し、有料放送サービスの不正視聴にまつわる行為については、有料放送の公正な視聴の観点から厳正に対処していく所存です。

以上